



「尚徳」 5月号 第572号 令和2年5月28日

鳥取大学附属小学校 学校便り

<https://sho.fuzoku.tottori-u.ac.jp/>



題字「尚徳」は、住川英明 附属学校部長 (元校長)

学校で何を学ぶのか

副校長 志和俊哉

緊急事態宣言が解除されたとはいえ、まだまだ予断を許さない新型コロナウイルス。そんな中、全国的にも臨時休校期間が短かった鳥取県。我々の生活が多くの方に守られ支えられていることを改めて認識し、感謝の気持ちでいっぱいです。

1年生が生活科「学校探検」の学習で、副校長室にやってきました。目を輝かせ、興味津々で副校長室の様子を観察していました。ある子供が「本がたくさんある。」と言ったので、本棚にある今までの卒業文集を取り出して子供たちに渡しました。文集の数より子供たちの人数の方が多く、全員にいき渡りませんでした。文集を手にした子供が、そのことに気付き「一緒に見よ。」と声をかけていました。それを聞いて、他の子供が「先に見ていいよ。」と声をかけていました。また、普段私が座っている椅子に座りたいと言うので、「いいよ。」と言うと、我先に椅子に殺到しました。しばらく様子を見てみると、いつの間にか列をつかって順番に座っていました。

今回の新型コロナウイルス感染防止で、海外の国では「禁止」が多い中、日本は「自粛」でしたが、一定の成果があげられました。また、災害時の避難所等での秩序ある言動が海外の国から賞賛されているという報道をよく耳にします。これらの大きな要因が2つあると考えます。

1つ目は、今から1400年以上前に制定されたといわれる「十七条の憲法」。その第1条「和を以て貴しとなす」。(世の中には人間関係がうまくいかないこともあるけれども、身分の上下に関わらず皆で議論をすれば、自然と物事はうまく進んでいくと「和」の大切さを説いています。) この考えが脈々と受け継がれてきた国民性です。

2つ目は、教科の学習で知識や技能だけでなく、特別活動や道徳で集団行動や協調性も教える日本の学校教育制度です。

新型コロナウイルス感染防止のため臨時休校となり、オンライン授業ができるように整備を急げという声が高まりました。また、9月入学だけではなく、各種行事や活動をなくし、学校のあり方も海外の国を見習うべきだという声も聞こえてきます。

学校は、「大人になるための勉強をするところ」であり、知識を得ることだけが目的の場所ではないと思います。もちろん改革しないといけないところは、改革すべきです。しかし、日本の学校制度の良さや集団で学ぶ意義を今一度考えてみたいと思います。

6月の行事予定

1日 (月) 鳥取大学記念日	15日 (月) 【A週】
2日 (火) 【A週】	4・5・6年歯科検診
3日 (水) 校内授業研究会 委員会	校内授業研究会
4日 (木) 2・3年内科検診	17日 (水) 弁当の日
5日 (金) 執行部会	わくわくタイム
8日 (月) 【B週】	22日 (月) 【B週】
1・2・3年歯科検診	校内授業研究会
研究日	24日 (水) 個別懇談・5校時後下校
9日 (火) 耳鼻科検診	25日 (木) 個別懇談・5校時後下校
10日 (水) 職員会議	26日 (金) 個別懇談・5校時後下校
集金引落日	29日 (月) 【A週】
11日 (木) 5・6年内科検診	校内授業研究会



感染症対応等で予定が変更されることがあります。ご了承ください。

学校の様子・子供の様子

*** 子供たちも先生もがんばっています ***

今年度は、新型コロナウイルス感染症対応のため、様々な学校行事が中止や延期となっており、不安定な日々が続いておりました。新学年に進級した子供たちや新しく入学をした子供たちの学校での姿を見ていただくことができず、残念に思います。便りではありますが、少しでも学習の様子を伝えることができたらと思い、紹介をさせていただきます。担任の研究教科の授業と子供たちの様子です。

*** 1年1組 ***

担任：西尾 牧子（生活科）

生活科の学習は、一人一人の思いや願いをもとに、各自が見付けた疑問を追求していく探究型の学習です。子供たちは、学習の度にたくさんの「？」を見付け、課題の解決に向けて活動を続けています。今は、学校探検をしながら多くの場所、もの、人に出会い、各自の「？」を追求することを通して、1年生になった実感を味わっています。



*** 1年2組 ***

担任：山本 紗弓（生活科）

生活科で学校探検や春みつけをしました。「学校の上から下まで行きたい！」「宇宙中(学校中を)知りたい！」と校内・戸外共に好奇心いっぱいに散策する姿が見られます。「何だろう？」「知りたいな」「誰に聞いたら分かるかな」など、不思議や疑問が毎回飛び交います。友達と一緒に見付けたことを伝え合ったり、一緒に同じ体験をしたりすることも楽しい様子です。



*** 2年1組 ***

担任：前田 明彦（算数科）

算数科では、「たし算とひき算」の学習をしました。与えられた問題に「あれ？」「このままだと分からない」と子供たちが問いをもつことから、「何十の計算にしたら計算できる」など解決の見通しを立てながら学習に取り組んでいます。問いをもち続け、主体的に問題解決しようとする力を伸ばしていきたいと思えます。



*** 2年2組 ***

担任：三谷 早苗（書写）

書写で、「かたかなの書き方」の学習をしました。「止め」「はね」「はらい」に気を付けて書くというめあてを達成するため、水書用筆と水書シートを用いて練習しました。水書用筆を用いることで、力の加減が分かり、鉛筆でも力の加減に気を付けてまとめ書きをすることができました。



*** 3年1組 ***

担任：田中 雅子（社会科）

社会科では、まちの様子や地図の見方、地図記号について学習しています。まちの様子を探ったり、地図記号を覚えたりして楽しく学習しているところです。写真や地図を見て、まちの様子を予想するだけでなく、「なぜ」、「どうして」という疑問をもちながら課題を見付け、追究していく力をこの一年間で付けていきたいと思えます。



*** 3年2組 ***

担任：堀 愛（図画工作科）

図画工作科では、折り紙、布、ボタンなど様々な材料を使って自分だけのTシャツをつくりました。写真では、自分の作品に没頭している様子ですが、完成後、全員の作品を黒板に飾り、途中経過を撮影した写真を見比べると「この作品〇〇さんのだ。すごい！」とつぶやく子供達の姿が見られました。友達と関わりながらつくることの楽しさを思いっきり味わっています。



学校の様子・子供の様子

*** 4年1組 ***

担任：乾 道夫（道徳）

朝、教室に入ってくる子供たちの「おはようございます」の声。元気いっぱいの子供たちです。道徳の時間には、教材に登場する人物の行動や考え、生き方に触れながら、「この人の姿、いいなあ。」「こんな姿が、自分にもほしいなあ。」という思いを大切に学習に取り組んでいます。たくさんの人の生き方から、将来の生き方を見つめられるようにしたいと思います。



*** 4年2組 ***

担任：大杉 晃範（算数科）

学校が本格的に動き出して、子供たちの姿も活発になってきました。当番の仕事や係の仕事などに意欲的な姿が見られます。さて、算数科では、子供たちの数学的な思考力を鍛えるために、個人やグループで考えたことを式や言葉で表現すること、考えをまとめること、相手に分かりやすく説明することに力を入れているところです。



*** 5年1組 ***

担任：竹内 由美（国語科）

国語科の学習では、自分の考えを学級全体で交流する場を大切にしています。「私は、こう考えたんだけど…。」「少し似ていて…。」など、付け加えたり、違う意見を出したりしながら学びをつなぎます。そうして、自分の考えを友達の考えと比べたり、重ねたりしながら学びを深めていきつつあります。



*** 5年2組 ***

担任：谷口 峻音（音楽科）

たくさんの笑顔と、たくさんの会話。楽しく過ごせることに、感謝する毎日です。そんな何気ない言葉の中にも、新しいことを発見する材料がたくさんあります。今年の音楽科では、鑑賞において、「聴く」だけでなく、「見る」ことも大事にする授業を展開していきたいと考えています。「見る」ことで見えてくる、新しい世界をみんなと楽しく学んでいきたいと思っています。



*** 6年1組 ***

担任：横山 由佳（外国語・英語）

6年生に進級し、様々なことにやる気いっぱいの子供たち。友達のことを大切にされた姿がたくさん見られ、笑顔ももらっています。本当に素敵な子供たちです。外国語の学習でも、相手のことを考えながらコミュニケーションをとっていきます。習った表現を使ってみるだけでなく、やりとりの中で困ったことをみんなと共有し、学習を深めていきたいと思っています。



*** 6年2組 ***

担任：尾崎 隆宏（社会科）

活発な意見ときりりとした笑顔で大盛り上がり。そしてひとたび真剣集中の時間には、体を前傾姿勢で次々に問題を解いていく…そんな子供たちです。その子供たちの姿が大好きです。社会科では、「資料の読取」「話し合い」「プレゼンテーション」など、様々な学習活動から、鋭い発見を重ねています。共に、励み、楽しみ、学びを深めていきたいと思っています。



*** 新体力テスト測定 ***

コロナ禍で運動や遊びなど体を動かすことができにくかった時期であったかもしれませんが、今年度の測定を行いました。例年の全校一斉でのやり方を変更し、学年別に2校時を使って外での3種目の測定を行いました。測定するときは思いっきり行い、交代を早くしたり、きまりよく待ったりして、どの学年も決められた時間内に測定することができ、さすが附属の子供たちだと思いました。



*** プール掃除 ***

6月からの水泳学習開始に備え、学校のプール掃除を行いました。例年は、学習する場の環境を整えることも習って、全学年で掃除場所を分担していますが、今年度は、授業時間の確保も考え、鳥取大学生にアルバイトを募集して行いました。きれいにさせていただいたプールで水泳の学習をがんばります。

